

第3部

横浜市が取り組んだ施策一覧

1 地球環境

2 自然環境

3 都市環境

4 生活環境

5 環境教育

1 地球環境

1-1 地球温暖化対策の推進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
中区役所7階ルーフバルコニー屋上緑化管理	地球温暖化対策の一助となるよう、屋上緑化を行った区役所7階のルーフバルコニーの職員ボランティアによる維持管理の実施	市	○	中区総務課
旭区総合庁舎屋上緑化事業	身近な区役所が率先して屋上緑化に取り組み、地球温暖化の防止などを啓発。運営は、区民ボランティアの方々や、区役所職員有志と協働実施。	協働	○	旭区総務課
太陽光発電の率先導入	旭区総合庁舎の敷地内に、太陽光発電装置及び風力発電装置を備えた白色発光ダイオード照明灯を設置するとともに、庁舎屋上に太陽光発電システムを設置	市	○	旭区総務課
港北区役所屋上緑化	屋上緑化グリーンサポーター(区民ボランティア)との協働による区役所屋上緑化の取組	協働	○	港北区区政推進課
環境にやさしいまちづくりイベント	NPO、自治会・町内会、公園愛護会などで活動している区民と協働で、ヒートアイランド現象の緩和や地球温暖化の防止に向けた行動の啓発イベントとしてキャンドルナイトや打ち水を実施。	協働	○	都筑区区政推進課
オーロラモールエコキャンペーン	東戸塚西武オーロラモールでエコキャンペーンを開催(平成18年8月12日、13日)	協働	○	戸塚区地域振興課
キャンドルナイト in さかえ	地球温暖化防止の啓発等を目的として、ボランティアとの協働により、キャンドルナイトイベントを実施	協働	○	栄区区政推進課
公共建築物へのESCO事業の推進	・横浜市第2号事業の松風学園ESCO事業は、改修工事が完了し、平成18年10月からESCOサービスを開始 ・横浜市第3、4号事業の戸塚センターESCO事業、横浜こども科学館ESCO事業は、改修工事を実施 ・横浜市第5、6号事業として、関内地区3施設(中区庁舎、関内ホール、技能文化会館)、中央図書館ほか1施設(中央図書館、歴史博物館)へESCO事業導入を決定、事業者を選定	市	○	まちづくり調整局 保全推進課
公共建築物への省エネルギー設備等導入の推進	学校、地域ケアプラザ、地区センターへ省エネルギー啓発リーフレットを配布	市	○	まちづくり調整局 保全推進課
建築物環境配慮制度	床面積5,000㎡超の建築物を建築する際に、建築物の環境性能を自己評価し、建築物環境配慮計画の届出を行わせ、結果を市のホームページ等で公表する。(18年度届出件数:123件)また、自己評価に対する第三者認証を希望する場合は、市による審査を行ない、委員会の意見を受けて市が認証を行う。(18年度認証件数:2件)	事業者	○	まちづくり調整局 建築環境課
公共建築物における省エネ型機器の採用	庁舎、学校の新築、改修等に高効率照明器具、高効率変圧器を採用	市	○	まちづくり調整局 電気設備課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
公共建築物における太陽光発電設備の導入の推進	区役所、市民利用施設、学校、防災備蓄庫、市営住宅等において太陽光発電設備の導入を推進	市	○	まちづくり調整局 電気設備課
駐車場案内システム	交通混雑緩和や迷走交通防止のため、横浜駅周辺、関内周辺、みなとみらい21地区における駐車場案内システムの導入	協働	○	都市整備局企画課 みなとみらい21 推進課
地域冷暖房、未利用エネルギーの活用	みなとみらい21地区において、地域熱供給システムとして地域冷暖房システムの導入	協働	○	都市整備局 みなとみらい21 推進課
すず風舗装の整備	すず風舗装(保水性舗装)を10路線で約21,780㎡実施	市	○	道路局維持課
焼却工場ごみ発電事業	ごみの焼却に伴い蒸気タービンによる発電を行い、生じた電力の工場内での消費及び公共施設への送電、電気事業者への売却等の実施 ◎平成18年度総発電電力量 368,305,050kWh(5工場合計)	市	○	資源循環局施設課
余熱利用供給事業計画	ごみの焼却に伴い発生する蒸気を工場内及び隣接する余熱利用施設へ供給	市	○	資源循環局施設課
太陽光発電システム	浄水場ろ過池及び排水処理施設の覆蓋(ふた)設置工事に合わせて、覆蓋上部に太陽光パネルを設置(発電容量170kW)	市	○	水道局 西谷浄水場 小雀浄水場
港北配水池小水力発電事業	水道管の未利用エネルギーを利用した発電事業(1,100,000kWh/年) 事業手法は、民設民営方式を採用	協働	○	水道局計画課 西谷浄水場
環境に配慮した庁舎整備	菊名ウォータープラザ建設において環境負荷や自然エネルギーの有効活用を図るために、太陽光発電設備・屋上緑化や光触媒カーテンウォール散水システム・打ち水舗装を導入	市	○	水道局建設課
地球温暖化対策計画書	「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき、温室効果ガス排出量が相当程度多い事業所に対し、温暖化対策計画書、対策実施状況報告書の作成・提出及び対策内容の公表の義務化を行い、事業所の温室効果ガスの排出抑制を促進	市	○	環境創造局 温暖化対策課
横浜型企業の温暖化対策率先行動促進事業	市内における温室効果ガスの主な排出源である大規模事業所の排出量を削減するため、条例で対策計画書の策定を義務付けられている企業の組織化を行い、企業間における地球温暖化防止の共同取組などを推進	市	○	環境創造局 温暖化対策課
温室効果ガス排出状況調査	横浜地域から排出される温室効果ガスの排出量を統計資料などを用いて算定	市	○	環境創造局 温暖化対策課
夏のライフスタイルの実践の取組	平成14年度から開始した夏のライフスタイルを見直す取組を、平成17年度から八都府市共同で夏・冬年間を通じた省エネルギー行動に拡大し、取組を推進。	市	○	環境創造局 温暖化対策課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
住宅用太陽光発電システム 設置費補助	地球温暖化防止の一環として、住宅用太陽光発電システムの導入を促進するために、設置費の補助を実施 補助件数：351件	市	○	環境創造局 温暖化対策課
太陽光発電の率先導入	7小学校（東、本町、石川、岡村、文庫、新橋、庄戸）に太陽光発電システムを設置	市	○	環境創造局 温暖化対策課
風力発電事業	自然エネルギーの利用促進や地球温暖化対策に資するとともに、環境行動都市の実現に向けて、市民一人ひとりが具体的な行動を起こすきっかけとする事業として、風力発電施設を瑞穂ふ頭（神奈川区鈴繁町）に建設	市	○	環境創造局 温暖化対策課
温暖化防止アクションプランの推進	「エコハマ温暖化防止アクションプラン」の推進を図るため、横浜市温暖化防止対策地域協議会を運営し、アクションプランに掲げた3つの実践プロジェクトを具現化するための推進委員会により、温暖化防止行動を実践。10月には、横浜市温暖化防止対策地域協議会を「横浜市地球温暖化対策推進協議会」に発展改組し、取組をさらに強化。	協働	○	環境創造局 温暖化対策課
環境学習「はまっ子ソーラー研究」	「エコハマ温暖化防止アクションプラン」の着実な推進のため、次世代を担う横浜市内小中学校の児童・生徒を対象に、太陽光発電を利用した研究を行い、研究成果の発表会を実施	市	○	環境創造局 温暖化対策課
子ども省エネ大作戦	横浜市立小学校の児童が各家庭内での省エネ行動に取り組み、世界の植林事業に貢献	市	○	環境創造局 温暖化対策課
ヒートアイランド対策モデル 実験事業	保土ヶ谷区和田町商店街、和田町西部町内会、横浜国立大学と協働して、ヒートアイランド現象を緩和するための実験事業に取り組む。プロジェクト名は「Coolわだまち24」	協働	○	環境創造局 温暖化対策課

1-2 その他の対策

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
自動車エアコンからのフロンガス回収推進	自動車リサイクル法による指導	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
酸性雨に関する研究	酸性雨のモニタリング	市	○	環境創造局 環境科学研究所

2 自然環境

2-1 緑と水にふれあえる街づくりの推進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
鶴見川沿いへの植栽整備	・鶴見川桜・緑化実行委員会による桜を中心とした鶴見川堤防への植樹 ・地元住民による樹木の管理活動などをPRするためのサインを設置 ・植樹のための募金活動を継続	協働	○	鶴見区区政推進課
横浜サイエンスフロンティア 地区フラワーロード事業	地区内道路の歩道植栽帯について、区が区の花・サルビアなどで緑化し、日常管理を立地企業が担う「協働管理」体制を引き続き実施	協働	○	鶴見区区政推進課
まちかど花壇事業	区内を花と緑で彩る「まちかど花壇」づくりを自治会・町内会等に呼びかけ、その活動を助成（平成18年度8団体実施）	協働	○	鶴見区地域振興課
花の街かどづくり事業	三ツ沢せせらぎ緑道の清掃・清掃用具の提供	協働	○	神奈川区 地域振興課
区の花普及・ 花の街かど事業	区の花チューリップの普及や、街かど飾花活動を通じて、花のあるまちづくりを推進	協働	○	中区地域振興課
区の花「さくら」保全事業	・「区の花さくら保全・活用計画」に基づき、さくらボランティアを募集し、さくらの保全・管理活動を実施 ・大岡川プロムナード再整備に向けた社会実験を行うとともに、再整備基本計画を策定 ・伐採したさくらの“材”の特徴を調査し、小学生向けの工作教室を開催し、さくら材の利用方法を検討	協働	○	南区区政推進課
地球にやさしい緑の南区推進事業	・ツル性植物で室内の直射日光を抑制し、過度な冷房を押さえる「緑のカーテン」を一般家庭や学校等で実施。コンテストやシンポジウムを実施 ・住宅地にある未利用市有地を活用し、住民グループによる菜園づくりを支援する「緑の井戸端」を整備	協働	○	南区区政推進課
港南桜道整備計画の推進	地域の方と共に港南桜道の将来のあり方について検討	市	○	港南区区政推進課 港南土木事務所
フラワーサポーター	市民グループによる、区内公共施設等の花植え・維持管理の実施。（14グループが活動中）	協働	○	港南区地域振興課
花工場	未利用市有地に市民グループが花を植え、雑草が生え、景観が損なわれるのを防止。	協働	○	港南区地域振興課
帷子川環境整備	帷子川の河川改修に伴い、日影橋から前山橋までの旧河川敷（約1.1km）の活用方法について、区民意見を反映した利活用計画を策定する。 【H18年度】区民参加のワークショップ開催（8月～2月）	協働	○	旭区区政推進課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
水と緑のまちづくり推進事業	都市計画マスタープラン・旭区プランにおける「水と緑に囲まれて自然と身近にふれあえるまち」の実現に向け、「旭区水と緑のまちづくり行動計画」を策定。【H18年度】ドウダンツツシ800本植樹、区民と樹名板づくり、水辺愛護会との協働による桜苗木30本植樹など実施。	協働	○	旭区区政推進課
中堀川水と緑のプロムナード整備事業	雨水管の整備に併せ、中堀川の水路敷をワークショップ等により区民意見を反映させた緑豊かなプロムナードとして整備する。 【H18年度】川沿い住民へのアンケート実施、区民参加のワークショップ実施(11月～2月) など	協働	○	旭区区政推進課
花と緑の街づくり事業	地域緑化活動に積極的な団体への花苗の配布、公共施設の飾花	協働	○	旭区地域振興課
緑の魅力発見行動プラン	区民に緑地保全について考える機会を提供するため、区内の緑地(市民の森、公園など)や水辺の状況を大人からこどもまで分かりやすく確認できるパネルを作成。区役所内で愛護会等の市民活動団体の紹介を兼ねたパネル展を開催。	市	○	緑区区政推進課
緑と水の回廊事業	緑区の自然や歴史的資源を紹介する市民団体「緑区ガイドボランティアの会」の活動を支援。区民参加のウォーキングを2回開催	協働	○	緑区区政推進課
水と緑の環境学習事業	・黒須田川2号遊水池の壁面緑化 ・生物調査の実施 ・一斉清掃の実施	協働	○	青葉区区政推進課
つづき 水と緑の魅力アップ推進事業	自治会・町内会、公園愛護会、市民活動グループなどで活動している区民と協働で、緑道を活用した小中学生への環境教育、南部地域の散策環境の向上、南・北の緑道連結東側ルートを選定、みなきたウォークの視察等、都筑区の水と緑の魅力アップのための検討・取組を推進	協働	×	都筑区区政推進課
公有スペース魅力アップ事業	地域住民等が実施する河川敷、道路、公有地のうち空閑地の清掃、除草、花の植栽等の地域活動を支援	協働	×	戸塚区地域振興課
花と緑の街づくり	地域の団体の協力による駅前バスターミナル等の公共用地を活用した緑化活動	協働	○	栄区地域振興課
水辺の美化推進	河川やプロムナード等水辺の美化活動に必要な物品の配布	市	○	栄区地域振興課
水辺の美化推進事業 (いたち川大掃除)	いたち川の河川内・河川敷・プロムナードの清掃	協働	○	栄区地域振興課
地域で育む身近なみどり推進事業	栄区の豊かな自然環境を次世代に継承するため、栄区独自の指定緑地第1号を指定し、ボランティアにより管理作業を実施。	協働	○	栄区区政推進課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
螢の里さかえ事業	区民との協働により栄区内のホテルの生息状況を調査するとともに、観察マナーの啓発及び生息環境の維持向上を図る。 参加ボランティアを中心に水辺愛護会を設立し自主活動へ移行	協働	×	栄区区政推進課
いたち川活用促進事業	・栄区のシンボルリバー「いたち川」の魅力を広く伝えるため、シンポジウムなどを開催。 ・いたち川に関する情報提供等を目的とするグループ「いたち川IOTASUKE隊」の自主活動の支援 ・いたち川周辺の景観保全に向けた調査を実施。	協働	○	栄区区政推進課
区の花「あやめ」見どころづくり事業	区の花「あやめ」植栽地の維持・管理、区民ホールでの普及イベントの実施（地域と泉区役所の協働）	協働	○	泉区区政推進課
親子ふれあい農園	親子が自然や土にふれあう「親子ふれあい農園」事業の実施	市	○	泉区区政推進課
風致地区の規制	風致地区の指定及び風致の維持に影響を及ぼす行為の規制（指定地区16地区、面積3,710ha）。平成18年度風致地区内行為許可申請件数：建築870件、土地形質変更等32件、その他9件	市	○	まちづくり調整局 建築環境課
街路樹管理事業	街路樹（歩道並木やその他の高木）132,822本、植樹帯123.3ha	市	○	道路局施設課
雨水の地下浸透対策（地下水かん養）	歩道整備時に透水性舗装を実施	市	○	道路局維持課、 環境創造局 環境政策課
京浜の森づくり事業	緑の少ない京浜地区（鶴見区、神奈川区の臨海部）において、企業の緑地を地域の重要な環境資源としてとらえ直し、公共の緑や水辺などとあわせて、事業者、市民等との協働による緑化活動を展開	協働	○	環境創造局 環境活動事業課、 鶴見区区政推進課、 神奈川区区政推進課
よこはま協働の森基金事業	市民が自主的に集めた資金と基金からの拠出金とを合わせて、0.1～0.5ha程度一団のまとまりのある樹林地を取得。「協働の森パートナー制度」による基金への寄付や制度のPRの実施	協働	○	環境創造局 環境活動事業課、 用地調整課
協働緑化推進事業	花と緑のスプリングフェアの開催、人生記念樹配付、緑の相談所の運営、緑地協定の認可	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
自然観察の森運営事業	市民が植物や野鳥、昆虫などの小動物の生活を観察し、自然を保護・保全する心とモラルを養うことを目的に設置された自然観察の森の運営	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
市民による里山育成事業	市内で活動している森づくりボランティア団体を対象とした、道具の貸し出しやスキルアップ研修、アドバイザー派遣などの支援、ニュースレターの発行	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
名木古木の指定登録	地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、また故事来歴などのある樹木を「名木古木」として指定登録	市	○	環境創造局 環境活動事業課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
海の森づくり事業	金沢湾において海の環境改善のため、アマモ場の再生を市民・NPO等との協働により実施	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
屋上緑化推進事業	都市環境の向上に寄与するため、市街地における民間建築物の屋上等緑化にかかる経費の一部について助成	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
ふるさとの緑事業	郷土の緑として親しまれてきたシイ・タブ・カシ等の樹木の苗木を市民参加で植栽し、ふるさとにふさわしい緑を創造	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
緑の協会補助事業	民有地の緑化事業を実施している緑の協会への人件費の補助	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
プレイパーク支援事業	公園において、子どもの創造力を活かした、自由な遊びができるプレイパークを推進します。	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
市街化区域内の農地保全	市街化区域内の農地を生産緑地地区として指定し、計画的に保全することにより、良好な都市環境を保全(1,960地区 345.8ha 平成19年3月31日現在)	協働	○	環境創造局 農地保全課
市民利用型農園の設置支援	農体験に対する市民の多様なニーズに対応しながら、農地の保全をはかるため、各種の市民利用型農園の開設を支援 特区農園 64カ所 7.7ha / 栽培収穫体験ファーム 85カ所 11.5ha (うち運営中 68カ所 9.1ha) / その他 15カ所 5.1ha 合計 164カ所 24.3ha (開設実績)	協働	○	環境創造局 農地保全課
恵みの里の整備	農業や農地の魅力を市民に提供する新しい農業地域づくりを、市民参加の活動を通してすすめ、地域農業の振興とともに、農業地域の環境や景観の保全を3地区(田奈恵みの里・都岡恵みの里・新治恵みの里)で推進。	協働	○	環境創造局 農地保全課
横浜ふるさと村の設置	地域の農業振興とあわせ、市民が田園風景を楽しむ自然環境・農業・農村文化等に親しめる地域づくりの推進。2地区(寺家ふるさと村・舞岡ふるさと村)で推進	協働	○	環境創造局 農地保全課
農業専用地区の設定と活性化	市街化調整区域内の農業振興地域において、拠点となる優良な農地を農業専用地区に指定し、都市農業の振興と農地の保全を推進(27地区 1,033ha) 平成18年度は新たに長津田台農業専用地区を指定	協働	○	環境創造局 農地保全課
環境保全型農業の推進	・環境への負荷が少ない農業に取り組む農業者グループや個人を「環境保全型農業推進者」として認定(139人) ・樹木せん定枝堆肥の利用を促進	協働	○	環境創造局 農業振興課
市民と農との地産地消連携事業	市内で生産された農畜産物の地域内消費を市民や農業者とともにすすめることによって農を生かした風土を育み、農業を活性化させ、農地の保全を図る 直売ネットワーク参加農家数：230戸	協働	○	環境創造局 農業振興課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
市民の森設置事業	概ね2ha以上のまとまりのある樹林地等を所有者と10年間以上の市民の森契約を結び、散策路など簡易な施設整備をして、市民に憩いの場所として提供	市	○	環境創造局 用地調整課
近郊緑地特別保全地区の指定	円海山北鎌倉近郊緑地保全区域(横浜市域約802ha)のうち、良好な自然環境を形成し、かつ相当規模の広さを有している緑地を、円海山近郊緑地特別保全地区として、都市計画決定により指定	市	○	環境創造局 用地調整課
特別緑地保全地区の指定	風致、景観が優れ、地域の生活環境を保全する樹林地や文化財などと一体となった緑地を、都市計画決定により指定	市	○	環境創造局 用地調整課
緑地保存地区の指定	市街化区域内の500㎡以上の樹林地を対象に、所有者と10年間以上の緑地保存契約を結び、緑地保存地区として指定	市	○	環境創造局 用地調整課
公共施設等緑化事業	学校、地区センター、駅前広場、河川等の都市の核となる公共施設の緑化の実施(倉田コミュニティハウス・金沢公園広場など)	市	○	環境創造局 緑事業課
花やぐ横浜事業	横浜の顔となる都心部の観光スポットを飾花し、都市横浜の魅力を創出	市	○	環境創造局 環境政策課 緑事業課

2-2 生物生息空間の保全・創造

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
ホタルの舞う里づくり事業	ホタルの舞う里づくりを目指し、専門家の指導を受けながら、区内小学校、地域と連携し、ホタルの飼育や放流、生育環境の保全を行う。 【H18年度】区内の2小学校で飼育実施、小学校との協働によるホタルの放流、区民協働による生息地整備、ホタルリーフレット作成など実施	協働	○	旭区区政推進課
京浜臨海部でのトンボネットワーク調査	企業、市民、行政、専門家の協働によるトンボの移動調査を通じて京浜臨海部の緑の豊かさを検証	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
野生生物対策	市民の安全で快適な生活環境を守るため、生活被害を与える野生動物の対策を実施	市	○	環境創造局 環境活動事業課
市民協働による陸域生物相・生態系調査	横浜市内における動植物の生息及び分布状況を、市民協働で調査するための仕組みづくりを行う。	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
源流域水環境基礎調査	河川の主要な源流域である緑の7大拠点とその周辺の地域で、水環境や生物生息状況の基礎的な調査を実施	市	○	環境創造局 環境科学研究所

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
水域生物相調査	市内の川や海に生息する生物を3年ごとに調査し、生物指標を用いて水環境の評価を行う。	市	○	環境創造局 環境科学研究所
多自然型水・緑整備事業の環境への効果に関する研究	多自然川づくりや自然共生型雨水調整池整備などにより整備された生物生息環境を評価し、今後の事業や効果的な管理手法について検討する。	市	○	環境創造局 環境科学研究所
まち・生き物・自然が融合する環境づくりに関する研究	市街地内の公園や緑地等の多様性を確保し、生物生息空間としての質を向上させるための技術的知見を提供する。	市	○	環境創造局 環境科学研究所
野生傷病鳥獣保護センター事業	神奈川県からの委託により、傷ついた野生動物の保護・治療および放鳥獣を行う。	協働	○	環境創造局 野毛山動物園、 金沢動物園 (、よこはま動物園)

3 都市環境

3-1 少負荷型都市づくりの推進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
省エネ法による届出	床面積2,000㎡以上の建築物を対象として、建築または一定規模以上の改修を行う際に、省エネルギー計画書の届出を行わせ、3年毎に維持保全の状況について定期報告を行わせる。 (平成18年度届出件数：314件、平成18年度定期報告件数：62件)	事業者	○	まちづくり調整局 建築環境課
最寄り駅まで 15分の交通体系整備	駅へのアクセスを中心としたバス交通の改善など、15分圏の拡大に向けた取組の実施	市	○	道路局企画課
高速道路の整備	横浜環状北線、横浜環状南線をはじめとする高速道路網の整備の推進。	事業者	○	道路局 事業調整課
幹線道路の整備	放射環状型の幹線道路網の整備の推進 (環状3号線、横浜鎌倉線、横浜伊勢原線など)	市	○	道路局企画課
地区幹線道路の整備	住宅地と最寄り駅や幹線道路を結ぶ地区幹線道路の整備の推進 (片倉六角橋線、東希望が丘第224号線など)	市	○	道路局維持課
排水性舗装(低騒音舗装) の実施	環状2号線、県道弥生台桜木町などで実施	市	○	道路局維持課
すず風舗装の整備	再掲	市	○	道路局維持課
道路路面の維持管理	道路舗装の劣化による騒音や振動防止のため、路面性状調査や舗装の打ち換えなどを実施	市	○	道路局維持課
自転車及び徒歩による移動 の推進	・公営駐輪場の整備 ・民営自転車駐車場整備の支援、助成 ・歩道の整備 ・電線共同溝の整備など	市・ 協働	○	道路局施設課、 交通安全・放置自 転車課
みなとみらい21管路収集シ ステム整備事業	みなとみらい21地区から排出される廃棄物を収集するための設備整備を実施	市	○	資源循環局 施設課
横浜環状鉄道中山～日吉間 (グリーンライン)の建設発 生土の再利用	横浜環状鉄道中山～日吉間(グリーンライン)、約13.1kmについて、平成19年度開業を目標に事業推進	市	○	交通局計画課
ファミリー環境1日乗車券 の発行及び「環境定期券」 制度の実施	マイカーから公共交通機関への利用転換を促し、地球温暖化の防止や、大気汚染の改善を図るとともに、家族でのバス利用を促進するために実施	協働	○	交通局 自動車本部営業課
「横浜版 SBIR・企業提案型 (環境部門)」	市内中小企業が開発した環境行動都市横浜の実現への貢献が期待される新商品を認定。市の率先活用や、エコブランド(横浜エコ+テック)の付与等を実施。(平成18年度 4商品認定)	市	○	経済観光局 ものづくり支援課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
横浜型環境ポイント	持続可能な社会経済システムの実現に向け、環境行動のきっかけづくりや地域経済の活性化を目指し実証実験を実施 (弘明寺商店街、大倉山商店街、日吉地域商店+慶応大学)	協働	○	環境創造局 環境政策課
公共車優先システム(PTPS)の整備	公共車両優先システムの整備を行い、バス利用の利便性を向上させることによって、公共交通機関(市バス)の利用促進を図るとともに、バスの運行速度を高めることにより排ガスの減少を図り、大気環境を改善	市	○	環境創造局 交通環境対策課 道路局企画課 交通局自動車本部 営業課
低公害車等の普及促進	市営バスやごみ収集車等の公用車の低公害化とともに、民間事業者等に対して、低公害車の導入費用及び使用中のディーゼル車に対する粒子状物質(PM)減少装置の装着費用の一部を補助することで普及を促進し、大気環境を改善	市	○	環境創造局 交通環境対策課
CNG車普及促進モデル事業の実施	事業者等と協働で「横浜市CNG車普及促進協議会」を設置し、集中的かつ先進的にCNG車の導入及びCNGスタンドを整備	協働	○	環境創造局 交通環境対策課

3-2 良好な都市景観の保全・創造

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
まちかど花壇づくり	公園や区民利用施設を活用した花壇づくり	協働	○	西区地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	駅周辺におけるポイ捨て禁止の啓発活動	協働	○	港北区地域振興課
路上違反広告物等撤去事業	各地域ごとに定期的に撤去活動を実施	協働	○	港北区地域振興課
不法投棄防止事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施	市	○	港北区地域振興課
桜セーバー活動支援事業	柏尾川右岸の朝日橋から高島橋の間の桜を対象とした、桜セーバー(市民ボランティア)による不要枝の剪定や縦穴式養分浸透方式等による樹勢回復活動支援(月1回)実施。	協働	○	戸塚区区政推進課
地域で育む身近なみどり推進事業	再掲	協働	○	栄区区政推進課
いたち川活用促進事業	再掲	協働	○	栄区区政推進課
街区公園リフォーム事業	供用後、概ね25年以上経過した公園の全面改良工事を実施するもので、平成18年度は「目黒町公園」および「瀬谷第三公園」を実施。	市	○	瀬谷区 瀬谷土木事務所

4 生活環境

4-1 公害（生活環境）対策の促進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
公害健康被害者の救済保護	公害健康被害者及び遺族等に対する補償給付の実施、転地療養、リハビリテーション、家庭療養指導等の実施	市	○	健康福祉局 保健政策課
健康被害を予防するための環境保健事業	ぜん息児水泳教室、ぜん息児音楽教室等の機能訓練、ぜん息相談、乳幼児血液抗体検査の実施	市	○	健康福祉局 保健政策課
雨水の地下浸透対策 (地下水かん養)	・透水性舗装の施工(13,935㎡-下水道) ・雨水浸透ますの設置(平成18年度、1588個設置) ・公園整備や歩道部に透水性舗装や雨水浸透ますを施工 ・歩道整備時に透水性舗装を実施(再掲)	市・ 協働	○	道路局維持課、 環境創造局 環境政策課、 管路保全課
排水性舗装 (低騒音舗装)の実施	再掲	市	○	道路局維持課
ハマロードサポーター	身近な道路の清掃や美化活動を地域のボランティア団体がを行い、その活動が円滑に行われるよう行政が支援する道路の里親制度を実施	市・ 協働	○	道路局管理課
低公害車集中導入事業	収集車の低公害化の推進(資源循環局) 市営バスの低公害化の推進(交通局) 消防車両の低公害化の推進(安全管理局)	市	○	資源循環局車両課 安全管理局施設課 交通局自動車本部 運輸サービス課
公共建設工事における低騒音・低振動型の工法・機械の採用徹底	低騒音・低振動型の工法を採用することはもとより、バックホウ等の建設機械は、低騒音型・超低騒音型・低振動型を採用	市	○	まちづくり調整局 公共建築部各課
公共建築物におけるシックハウス対策の推進	・横浜市建築工事特記仕様書等の「室内空気汚染低減措置」に示した建築材料の使用制限に基づき工事を実施 ・工事完成時に揮発性有機化合物の室内濃度を「揮発性有機化合物の室内濃度測定マニュアル」により測定し、各物質が指針値以下であることを確認	協働	○	まちづくり調整局 公共建築部各課
消防車両等の最新排出ガス規制適合車両への更新	消防車両等を国の最新排出ガス規制に適合した車両に更新	市	○	安全管理局施設課
市営バスの最新排出ガス規制適合車両への更新	市営バスの車両等を国の最新排出ガス規制に適合した車両に更新	市	○	交通局自動車本部 運輸サービス課
ファミリー環境1日乗車券の発行及び「環境定期券」制度の実施	再掲	協働	○	交通局 自動車本部営業課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
化学物質行動計画の推進	リスクコミュニケーションの場の設定	協働	○	環境創造局 環境管理課
化学物質の適正管理の推進	PRTR法による届出の受付及び、事業者に対する規制、指導の実施、アスベスト対策	市	○	環境創造局 環境管理課
悪臭対策	工場・事業場に対する規制指導の実施。苦情発生に伴う指導の実施。	市	○	環境創造局 規制指導課
建設作業の騒音・振動対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び苦情相談などに係る調査において、騒音等の少ない作業方法・建築工法の実施や周辺住民に工事概要を周知するなど事業者に対する指導の実施。	市	○	環境創造局 規制指導課
工場・事業場の騒音・振動対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び特定施設等への立入調査などの実施。苦情相談に係る事業者等への指導の実施	市	○	環境創造局 規制指導課
工場等の土壌汚染対策	法令に基づく土壌調査や対策法報についての指導及び立入調査などの実施	市	○	環境創造局 規制指導課
工場等の大気汚染対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び特定施設等への立入調査などの実施。苦情発生に伴う指導の実施	市	○	環境創造局 規制指導課
事業場排水規制及び指導	公共用水域及び下水道に排水する工場等に対する規制指導の実施。水質事故や苦情発生に伴う指導の実施。	市	○	環境創造局 規制指導課
地盤沈下対策	地下水採取の規制・指導の実施	市	○	環境創造局 規制指導課
ダイオキシン類対策	・廃棄物焼却施設に対する施設改善や適正な燃焼管理等の対策について指導の実施。 ・法規制の対象となっていない小規模な焼却炉に対して、届出の提出や基準の遵守等の指導の実施。 ・ダイオキシン類に関する環境基準の周知、対象施設の届出の指導の実施。 ・大気環境、水質・底質、土壌の測定、公表の実施。	市	○	環境創造局 規制指導課、 環境科学研究所 資源循環局 産業廃棄物対策課
法令等対象外の解体工事調査	法や市条例の規制対象とならない非飛散性アスベスト建材等を使用した建築物の解体工事についての指導の実施。周辺の大気環境中のアスベスト濃度調査の実施。	市	○	環境創造局 規制指導課
公共車両優先システム（PTPS）の整備	再掲	市	○	環境創造局 交通環境対策課 交通局自動車本部 営業課 道路局企画課
低公害車等の普及促進	再掲	市	○	環境創造局 交通環境対策課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
CNG車普及促進 モデル事業の実施	再掲	協働	○	環境創造局 交通環境対策課
大気環境に関する研究	常時監視自動測定器の性能試験及び定期的な 確認・校正	市	○	環境創造局 環境科学研究所
沿岸域の水質改善に関する 研究	横浜市沿岸の水質・底質・赤潮発生状況や日本 丸ドックの水質調査を行い、沿岸域の水環境保 全・再生手法について検討	市	○	環境創造局 環境科学研究所
地下水・水循環に 関する研究	地盤変動・地下水位変動の観測、地下水の水質 調査、湧水・水循環に関する調査研究	市	○	環境創造局 環境科学研究所
有害化学物質に関する研究	常時監視項目でない有害化学物質の調査	市	○	環境創造局 環境科学研究所
騒音・振動に関する研究	大音量放送による商店街等の音環境調査	市	○	環境創造局 環境科学研究所
クリプトスポリジウムの測定	水再生センター販売再生水のクリプトスポリジ ウムの測定を行い、再生水の安全性確認	市	○	環境創造局 水再生水質課
高度処理施設・擬似嫌気好気 処理施設の効率的な運転管理	高度処理施設の窒素・リンの除去率の維持、 嫌気好気法の導入の推進及び水質の安定化	市	○	環境創造局 水再生水質課
合流式下水道の雨天時越流 水の水質測定	雨水滞水池の有効活用による雨天時越流水の水 質改善	市	○	環境創造局 水再生水質課
ダイオキシン類、環境ホル モン等の測定	ダイオキシン類、環境ホルモン等微量化学物質 について水再生センターの流入水、放流水、汚 泥資源化センターの焼却灰、排ガス等の測定	市	○	環境創造局 水再生水質課
下水高度処理の推進	東京湾の窒素・磷環境基準類型指定及び神奈 川県排水基準の上乗せ条例に対応した高度処 理、せせらぎへの利用など再生水（下水処理水） の有効利用（平成18年度高度処理率16%）	市	○	環境創造局 水再生施設整備課、 設備課
合流改善の推進	雨水滞水池の整備 （平成18年度整備率78%）	市	○	環境創造局 水再生施設整備課、 管路再整備課、 設備課

4-2 資源循環型まちづくりの形成

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
センターリサイクル	・定期的に資源物の拠点回収を実施(平成16年度からは全区で実施、回収場所は公園や資源循環局事務所等) <回収品目> 古紙類(新聞・雑誌・その他の紙・段ボール・紙パック)、古布、プラスチック製容器包装など	協働	○	各区地域振興課、資源循環局全事務所
市民・事業者・行政が協働してG30を推進	・G30を推進するための推進組織(市長を本部長とした「G30推進本部」、区長を本部長とした「区G30推進本部」)を設置し、イベントや説明会等によるG30普及啓発を実施 ・地域では地域G30活動委員会が設置され、地域説明会や集積場所での分別指導等を実施	協働	○	各区地域振興課、資源循環局減量推進課
リサイクル情報板	不用品交換に関するリサイクル情報を紹介する情報板の設置(資源循環局及び区消費生活推進員との協働)	協働	-	鶴見区、西区、南区、港南区、旭区、磯子区、戸塚区、金沢区、瀬谷区の地域振興課
ファイバーリサイクル	不要になった古着・古布の集団回収	協働	-	鶴見区、神奈川区、西区、磯子区、港北区の地域振興課
リサイクル文庫	家庭で不用になった図書等を再活用するリサイクル文庫の運営(資源循環局、区役所協働)	協働	○	鶴見区、西区、南区、港南区、旭区、磯子区、戸塚区、金沢区、瀬谷区の地域振興課
施設見学会	区内事業所、市内リサイクル施設などの見学	市	○	神奈川区、南区、磯子区、戸塚区、金沢区、瀬谷区の地域振興課
市街地清掃活動支援	区内で清掃活動・美化活動を実施している個人・団体に対し、清掃用具等を配布し支援	市	○	南区地域振興課
空き缶回収機「くうかん鳥」事業	アルミ缶・スチール缶の回収機を杉田商店街に継続設置 (アルミ缶回収量:348.4kg、スチール缶回収量:247.3kg)	協働	×	磯子区地域振興課
リサイクルマーケット	家庭で不要になった物を譲り合う場を提供 (平成18年6月10日、平成18年10月21日)	協働	○	磯子区地域振興課
「快適空間・港北」G30推進本部	市民と区役所協働で、G30推進本部会議を設置し、分別指導等を実施	協働	○	港北区地域振興課
ふれあい青空市	区民による実行委員会が開催するフリーマーケット。 (平成18年5月21日、平成18年11月3日)	協働	○	戸塚区地域振興課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
とつかはマイバックキャン ペーン	区民がレジ袋を断る啓発活動を展開し、発生抑制を区民・事業者と推進	協働	○	戸塚区地域振興課
不法投棄物監視委託業務	区内2箇所に無人監視システムを設置し、不法投棄を未然に防ぐ	市	○	戸塚区地域振興課
区民参加型リサイクル推進	区民が楽しく気軽にできるリサイクルの機会を提供 G30フェア、フリーマーケット、マイバックキャン ペーン等	協働	○	栄区地域振興課
G30広報啓発活動	分別収集品目の徹底を図るため、自治会・町内会、各種団体への説明会を実施。また、小・中学校でのG30出前学習会を実施。	協働	○	栄区地域振興課
衣類のリユース	家庭で不要になった衣類を回収し、無料で譲るイベントの実施（泉区消費生活推進員と泉区役所の協働）	協働	○	泉区地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	瀬谷駅2回	協働	○	瀬谷区地域振興課
リサイクルしま専科	啓発活動、フリーマーケット	市	○	瀬谷区地域振興課
瀬谷区クリーン・ストリート 事業（街の里親事業）	区民ボランティアが道路などの里親となり、道路や空閑地の緑化や清掃などの活動を継続的に実施	協働	○	瀬谷区地域振興課
区内一斉清掃（水緑のせや まるごと魅力アップDAY）	連合自治会、町内会・環境団体・区内企業・行政が連帯してきれいな街瀬谷の実現をめざしての一斉清掃活動。	協働	○	瀬谷区地域振興課
家庭用電気式生ごみ処理機 の普及	電気式生ごみ処理機の購入助成を実施 （助成内容：購入額の2分の1で上限20,000円、1世帯1基。平成18年度実績：2,009基）	協働	○	資源循環局 家庭系対策課
神奈川リサイクルコミュニ ティーセンターの運営	市民の自主的なリサイクル活動の推進拠点神奈川リサイクルコミュニティーセンター（通称：エコライフかながわ）において、各種リサイクル教室（紙すき教室、エコぞうりづくり、さきおり等）を開催	協働	○	資源循環局 家庭系対策課
公共用コンポストの設置	小学校の給食残さの減量・リサイクル及び環境教育への活用を図るため、小学校へ公共用コンポスト設備を設置 市内設置校数64小学校、1福祉施設 （平成18年度末現在）	市	○	資源循環局 家庭系対策課
資源集団回収の推進	本市に登録している資源集団回収実施団体及び資源回収業者に対し、回収量に応じた奨励金の交付（回収量 177,701トン） 資源集団回収実施団体：紙類、布類、金属類、びん類（回収量1kgにつき3円） 資源回収業者：資源集団回収実施団体から回収した資源物（市場価格の変動等を考慮して奨励金を交付）	市	○	資源循環局 家庭系対策課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
資源回収ボックスの整備	資源集団回収や分別収集を利用できない市民のため、港南資源回収センター及び市民利用施設に設置した資源回収ボックスで紙類・布類等の回収の実施 ◎平成18年度回収量：紙類 2,399t、布類 1,052t、缶・びん 3t、合計 3,455t；リターナブルびん 580本	市	○	資源循環局 家庭系対策課
せん定枝チップ機貸出事業	家庭から排出されるせん定枝の減量・リサイクルを推進するため、せん定枝チップ機の貸し出しを実施 ◎平成18年度実績 ・チップ機貸出件数：373件 ・せん定枝資源化量：37.2トン	市	○	資源循環局 家庭系対策課
分別収集の拡充	家庭から排出され、資源として再利用可能な缶・びん・ペットボトル等の資源化の推進（平成16年10月から南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区、泉区において、新たにプラスチック製容器包装、スプレー缶、古紙、古布等を加えた分別収集品目拡大事業を実施。平成17年4月から全市に拡大。）	市	○	資源循環局 家庭系対策課
リサイクルプラザの運営	・粗大ごみの中の再利用できる「家具類」を展示し、抽選により販売 ・石けんづくりなどのリサイクル活動の場の提供	協働	○	資源循環局 家庭系対策課
家庭用コンポスト容器の普及	生ごみコンポスト容器の購入助成及び普及拡大PR等の実施 （助成内容：1基につき3,000円の助成、1世帯2基まで。平成18年実績：686基）	協働	○	資源循環局 家庭系対策課
容器包装類等の削減に向けた取組	・スーパーや地域生協、百貨店と市が、容器包装類等を削減することを目的に協定を締結 ・ごみの減量化に向けた協定事業者の取組を、広報紙やホームページ、イベント等でPR ・買い物袋の持参、食品トレイや牛乳パック等の店頭回収への協力、環境にやさしい商品の購入等の啓発	協働	○	資源循環局 減量推進課
建設リサイクル法に係わる事務	建築物の解体現場への立入指導調査の実施（平成18年度376件）	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
公共関与による処理処分施設	南本牧廃棄物最終処分場において、市内で排出される廃棄物の受入を行うとともに、神奈川県・川崎市と共同で公共主体の中間処理リサイクル施設を運営	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
産業廃棄物処理指導	・産業廃棄物処理業者に対し、立入指導の実施（平成18年度424件）	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
産業廃棄物処理指導計画	事業者に対し、減量化、資源化、最終処分量の削減、及び自主管理制度の推進等についての指導の実施	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
産業廃棄物の海洋投入処分対策の推進	関係事業所に対する海洋投入処分量削減について指導の実施	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
自動車リサイクル法に係る事務	使用済み自動車の引取業や解体業の登録や、許可審査事務を行うとともに、許可業者に対し、使用済み自動車のリサイクル・適正処理指導を実施。	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
特定廃棄物処分跡地利用について	特定廃棄物処分場跡地に係る記録の作成、公害防止対策等について条例の整備要綱に基づく跡地利用における環境汚染等防止指導	市	○	資源循環局産業 廃棄物対策課
廃棄物交換システムの運用	事業所から排出される廃棄物の中で、有効利用できると考えられるもの、あるいは廃棄物を再利用したいと考えている事業所についての情報を各事業所に提供・斡旋することで、廃棄物の再利用を促進し、減量化・資源化を図る。(平成18年度は、登録申込み9件、交換成立5件)	協働	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
排出事業者指導	有害物質を含む汚泥・燃え殻等の廃棄物を排出する事業所や、感染性廃棄物・アスベスト等を発生する事業所を選定し、重点的な立入指導や説明会等の実施(平成18年度567件)	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
不適正処理の監視・指導	苦情通報を受けて事業者に対し改善指導を行うほか、悪質事案には行政処分を行うなど、産業廃棄物の不適正処理に対する監視・指導の強化。	市	○	資源循環局 産業廃棄物対策課
給食残さの回収	小学校の給食残さの減量・リサイクルを推進するため、13区の小学校195校の給食残さを回収し、飼料化を実施 平成18年度回収量 1,193トン 1日あたり平均 6,381kg 1日一校あたり 32.7kg	市	○	資源循環局 事業系対策課
事業系ごみの減量・リサイクル	・各種業界と連携した事業者の減量・リサイクルと適正処理の実践の働きかけ ・事業所への立入調査実施 ・焼却工場での搬入物検査の実施	市	○	資源循環局 事業系対策課
処分地への負担を軽減する資源化方策	焼却灰の有効利用(熔融スラグについて、スラグを骨材として利用するコンクリート二次製品の実用化に向けた調査を実施)	市	○	資源循環局 資源開発室
産業廃棄物の保管場所における警防対策の確立	産業廃棄物等の保管場所の火災発生時には、当該施設の警防計画に基づき、消防活動を実施	市	○	安全管理局 警防課
浄水汚泥(発生ケーキ)の資源化	浄水過程で発生した浄水汚泥(発生ケーキ)を加工し、園芸資材(平成18年度3,024トン)として再利用	市	○	水道局西谷浄水場
横浜環状鉄道中山～日吉間(グリーンライン)の建設発生土の再利用	横浜環状鉄道中山～日吉間(グリーンライン)、約13.1kmについて、平成19年度開業を目標に事業推進	市	○	交通局計画課
市営バス・市営地下鉄のカード・切符のリサイクル	回収された紙券は、トイレトーパーにリサイクルし、駅トイレで使用。パスネットなどカード類はコーカスの代替材として燃料にリサイクル	市	○	交通局高速鉄道 本部営業課、 運輸サービス課

5 環境教育

5-1 環境教育及び環境学習の促進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
生きものたちの写真展	鶴見区役所主催の企画に参加。主に横浜で見られる爬虫類の写真展示。「身近な野生の生き物」について講演。	市	×	鶴見区生活衛生課 環境創造局 野毛山動物園
鶴見川いかだフェスティバル	いかだ競技（アイデアいかだコンテスト、手作りいかだレース）、鶴見川花火大会、模擬店等を実施し鶴見川の環境保全を呼びかけ。大会前日、翌日には、護岸の清掃をボランティアと実施（平成18年8月）。	協働	×	鶴見区地域振興課
三ツ池公園 環境フェスティバル	フリーマーケットなど、各種団体による環境保全を啓発する催し（平成18年5月）。19年度は市民活動団体が「三ツ池公園（文化・環境）フェスティバル」として実施するのを支援。	協働	○	鶴見区地域振興課
つるみ臨海フェスティバル	リサイクル製品等の販売やジュニアフリーマーケットを実施し、ごみの減量化、資源化、分別の重要性を呼びかけ（平成18年10月）。	協働	×	鶴見区地域振興課
G30こどもエコ劇場	地域の人形劇団とタイアップして、G30をテーマとした人形劇等を保育園、幼稚園、小学校低学年生を対象として実施し、ごみの減量・リサイクルに対する意識を高める	協働	○	鶴見区地域振興課
保育園児の環境教育事業	市立保育所から出る生ごみを電動ごみ処理機でたい肥にして野菜や花を育てるなどの環境教育を実施	協働	○	鶴見区サービス課
リサイクル啓発事業	買物袋持参運動キャンペーンの実施（11/15東神奈川サティ）	協働	○	神奈川区 地域振興課
施設見学会	再掲	協働	○	神奈川区、南区、 磯子区、金沢区、 瀬谷区の地域振興課
環境・リサイクル教室	小学校で牛乳パックやペットボトル等を利用した工作、リサイクル実践教室（7/14菅田小）	協働	○	神奈川区 地域振興課
西区もったいない探偵団	子ども対象にごみの減量化やリサイクルの必要性を学ぶ。 リサイクル施設の見学や啓発活動など	協働	○	西区地域振興課
循環型社会形成セミナー	生活環境関連テーマの学習及び食に関するテーマの学習会の実施	協働	○	中区地域振興課
中区G30ジュニア推進委員の育成	小中学生から選出したジュニア推進委員を中心に、学校のごみの減量化・資源化を推進	協働	○	中区地域振興課
NHK横浜子ども環境クルーズ	小学生対象の洋上環境学習	協働	×	中区地域振興課
移動リサイクル実践教室	学校やPTA、子ども会等団体からの依頼に応じて、牛乳パックから紙すきハガキや名刺を作るリサイクル教室の実施（37回実施、3,033人参加）	協働	○	磯子区地域振興課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
消費生活展・講演会	「風呂敷の使い方、包み方」教室(平成18年10月11,29日) 地産地消推進セミナー実施(平成18年11月23日)	協働	○	磯子区地域振興課
リサイクル啓発事業	買物袋持参運動キャンペーンの実施(平成18年11月2日洋光台東急ストア)	協働	○	磯子区地域振興課
環境サマーセミナー (環境教育)	「ごみの減量・資源化・再生について」や「環境問題」の他、「エネルギー問題」についてなどを、民間5企業の協力と1NPOとの協働で、環境教育を展開(市立文庫小)	協働	○	金沢区地域振興課
G30 移動教室	横浜はG30推進事業であるごみの分別による減量化・資源化について、ビデオ教材と資源物を使った体験形式の講習を展開。	協働	○	金沢区地域振興課
G30 ジュニアサポーター	移動教室で興味を持った児童を対象に個別申請により、サポーターとして登録を行う。活動内容として、学校・家庭からでるごみの資源化と発生抑制を行う。	協働	○	金沢区地域振興課
G30 紙芝居	ごみの分別による減量化・資源化について、紙芝居を使い、幼稚園、保育園児を対象に環境教育を展開。	協働	○	金沢区地域振興課
メダカプロジェクト	区内の小学校を対象に、絶滅の危機にある「横浜メダカ」をとおり、メダカの住める良好な自然環境の保全や、ゴミの資源化・減量化の取組の大切さを学習。	協働	○	戸塚区地域振興課
生涯学級 「ほ도가や自然塾」	区民を対象に、「ほ도가やの自然再発見」をテーマとした、自然に親しみ観察する全6回の講座を開催。	協働	○	保土ケ谷区 地域協働課
生涯学級 「ほ도가や自然塾 子ども編」	区内在住・在学の小学4～6年生を対象に、保土ケ谷区に唯一残る田んぼをフィールドとした農業体験(稲刈り、わらじ作り)を通じて自然の豊かさにふれあう講座を開催。	協働	○	保土ケ谷区 地域協働課
ペットボトルロケット大会	ペットボトルロケット大会の実施	協働	○	港北区地域振興課
ゴミスク	G30の学習や講座を小学校などで開催	協働	○	港北区地域振興課
保育園地域応援事業 (公園の花栽培事業)	保育園児にリサイクルという考え方を意識してもらうために、牛乳パックを加工し鉢がわりに活用した。種から育てた花を公園愛護会に提供し、協働で花壇への植え替え作業を実施。この事業を通し、草木の大切さや公園の管理方法を知ること、公園を大切に利用することを学習。	協働	○	緑区サービス課
あつまれ!みどりっこまつり	地域の親子に対する育児支援の一環としてイベントを開催。牛乳パックやペットボトル等で作る簡単な手作りおもちゃの紹介、ダンボールで作る迷路等、保育園で行っている身近なものをリサイクルしてできる楽しい遊びを提案。	市	○	緑区サービス課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
環境教育の一環で行う水・ 緑豊かなピオトープづくり事業	横浜市立汲沢中学校の生徒を対象に、環境についての学習を行うとともに、遊水地の上部利用にかかるピオトープづくりについての意見交換及び計画素案を作成。	協働	×	戸塚区区政推進課、 環境創造局 河川事業課
螢の里さかえ事業	再掲	協働	×	栄区区政推進課
G30 広報啓発活動	再掲	協働	○	栄区地域振興課
花通りづくりプロジェクト	自治会町内会と地域の子どもが通学路などに花を植え、地域の愛着と防犯意識を高め、魅力あるまちづくりを推進	協働	○	泉区区政推進課
わくわく瀬谷産ごちそうさま	横浜市南西部農業委員会の協力を得て、市民参加の農作業体験を実施	協働	○	瀬谷区地域振興課
G30 推進事業	各種イベントや広報媒体（ポスター・リーフレットの作成など）を活用したPRの実施	市	○	資源循環局 減量推進課
焼却工場見学	小学4年生を対象に、ごみ焼却工場の見学を実施（平成18年度329校）	市	○	資源循環局 減量推進課
G30 学習副読本の作成	身近な地域の環境から地球規模の環境問題まで幅広く学び活動を促すための副読本を作成し、小学4年生へ配布	市	○	資源循環局 減量推進課
G30 ポスターコンクール	小中学生対象の「ヨコハマはG30 ～ごみの減量・リサイクル、きれいなまちに～」ポスターコンクールの実施	市	○	資源循環局 減量推進課
G30 作文の新聞掲載	市内小学校の児童に、身近で行っているG30行動や取組、G30を含む環境問題に関して考えていることなどを作文にしてもらい、神奈川新聞の協力を得て紙面に掲載	協働	×	資源循環局 減量推進課
水源林ボランティア体験 【キッズ版】	森林の大切さを学ぶため、道志村の水源林で枝打ちや間伐等の作業を体験	市	○	水道局総務課
水道記念館施設見学	小学校の施設見学会を通じ、日本で最初の近代水道である横浜水道創設の歴史及び現在の水道の姿を説明し、子供たちに有資源である水への保全意識を啓発（平成18年度実施小学校数83校、見学者数 7,093人）	市	○	水道局総務課
出前水道教室	水道事業について理解を深めてもらうため、地域サービスセンターの職員が小学校を中心に出向き（主に小学4年生を対象）、実験を中心に水源から蛇口まで水道全般をわかりやすく説明（平成18年度参加者10,271人） 今年度からは、対象を社会人にも広げ、希望のあった団体に出向いて、水道全般について説明（11回開催）	市	○	水道局 サービス推進課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
浄水場施設見学	社会科カリキュラムの一環として、小学4年生を対象に、水道水がどのようにつくられているのか、浄水場の見学を実施。一般の方に対しても実施（平成18年度見学者数15,092人）	市	○	水道局各浄水場
親子水道水質教室	水道水質に関する市民啓蒙活動の一環として、特に水道水の浄水工程の実験を通して本市水道水の安全性及び水源環境の重要性について理解と認識を高めることを目的として市内在住の親子を対象にして、夏休み期間中の一日を利用して実施（平成18年度80組160人）	市	○	水道局水質課
国際環境地域拠点機能構築事業	市民、NPO/NGO、大学、企業、行政などによる様々な環境行動の連携を強化し、共に持続可能な社会の実現へ向かっていくための地域拠点機能を推進	協働	○	環境創造局 環境政策課
環境教育「出前講座」 （学校版・地域版）	学校、あるいは地域を対象に本市職員、あるいは本市の業務に関わりのある人が出向き、事業の紹介を兼ねた環境に関する講義を行う。	市	○	環境創造局 環境活動事業課
環境教育職員研修	環境創造局職員を対象に、環境教育の必要性とその方法論に関する研修を行う。	市	○	環境創造局 環境活動事業課
自然観察の森運営事業	再掲	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
京浜臨海部でのトンボネット ワーク調査	再掲	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
こどもエコクラブへの支援	こどもたちが、地域の中での環境学習や実践活動を行えるような支援制度	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
環境副読本の作成 （よこはまの環境他）	多様化する環境問題の現状を理解し関心を深め行動を起こすきっかけとしてもらうために作成し、市内の小学4年生及び中学校に配布	市	○	環境創造局 環境活動事業課
環境活動情報紙の発行	「よこはま環境伝言板」の発行	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
環境月間事業	6月の環境月間に、環境問題への関心や理解を深めてもらうための啓発事業を実施	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
環境教育・環境活動フォーラムの開催	さまざまな主体による環境行動をつなげ、広げること为目标としたフォーラムを開催する。	協働	○	環境創造局 環境活動事業課 教育委員会
環境セミナーの開催	企業の環境関係業務の担当者を対象としたセミナーを開催	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
こども植物教室	植物や自然に対するおもしろさ大切さについて学ぶため、夏休みを中心に季節に合わせ10回の教室を開催	市	○	環境創造局 環境活動支援センター
こども緑の体験学習事業 （みどりんぐスクール）	植物や自然に対する興味を広げるため、小中学生50人を公募し、植物の栽培や自然観察などの教室を年15回開催	市	○	環境創造局 環境活動支援センター

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
ふれあい環境学習塾	小学生や社会人を対象に、地球温暖化、ヒートアイランド、酸性雨など最近の環境問題や川の生き物の観察について、実地見学や体験学習により学習する「環境学習塾」を開催	市	×	環境創造局 環境科学研究所
こどもエコフォーラム	児童生徒が自ら行った環境に関する調査や活動の報告などを発表する場を提供する「こどもエコフォーラム」を開催。児童生徒の作品の発表を中心とし、環境をテーマとした音楽演奏や作品の展示、環境NGO団体等のワークショップも実施	市	○	環境創造局 環境科学研究所 教育委員会
動物園科学スクール	繁殖センターの役割である、希少動物の種の保存、動物の生態研究などを含めた動物園の役割の講義及び科学の実験、施設見学を実施。	市	○	環境創造局 動物園課
一日飼育体験 (中学生・高校生以上)	中学生、高校生以上一般を対象に実施。飼育体験や動物に関する講義・特別プログラムを通して、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
一日飼育体験 (小学生)	小学5、6年生を対象に実施。飼育体験や動物に関する講義・特別プログラムを通して、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
教職員のための動物園 活用講座	主に小学校教職員を対象に、飼育職員の解説と共に園内を見学しながら、野毛山動物園の効果的な活用、自然保護等の環境学習に活用できる情報を提供する。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
夏休み企画展 野毛山おどろき!て・あし展	動物の手足についての企画展。動物を観察することで、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
職業訪問	動物園職員が生徒と共に園内の動物や動物舎を見学しながら解説し、生徒たちから寄せられた質問に答えながら、動物園の役割やその仕事の実際について説明する学習プログラム。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
出張講座	環境学習出前講座：小学3、4年生対象「みんなの知らない動物園」。その他、動物や動物園に関する出張講座。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
総合的な学習等の受け入れ	戸部小動物園クラブ、戸塚高校生物Ⅱ課外授業など学校から依頼を受け、動物の生態や自然保護などについての授業を行う。	市	○	環境創造局 野毛山動物園
動物たちのお食事タイム	動物の食事時間にあわせ飼育職員が解説を行い、野生動物の現状や自然保護に対する関心や理解を深める。	市	○	環境創造局 野毛山動物園

5-2 市民・事業者の環境活動の促進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
鶴見クリーンキャンペーン	区内の企業・団体等に一齐清掃活動を呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布、ごみの収集など活動支援の実施(567団体参加)	協働	○	鶴見区地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	鶴見駅周辺におけるポイ捨て禁止の啓発活動	協働	○	鶴見区地域振興課
不法投棄・ポイ捨て防止事業	美化推進員などによる不法投棄・ポイ捨て防止キャンペーン等の広報活動ほか	協働	○	神奈川区 地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	・駅周辺におけるポイ捨て禁止の啓発活動(大口駅、東神奈川駅、子安駅) ・神奈川区：地域まつり等の会場での啓発活動(7/29日産まつり、10/1東部地域まつり、10/8中央西部地域まつり)	協働	○	神奈川区 地域振興課
不法投棄防止対策事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施(6月・10月に実施)	市	○	神奈川区 地域振興課
市街地清掃事業	駅周辺を市民協働で清掃、ポイ捨て防止啓発活動を実施	協働	○	西区地域振興課
横浜駅周辺の屋外喫煙追放・たばこのポイ捨て防止運動	・ポイ捨て量調査(週3回)、ポイ捨て量表示板設置(6月) ・横浜駅西口を禁煙区域に指定(10月指定、3月拡大) ・屋外喫煙追放・たばこのポイ捨て防止キャンペーンの実施(随時)	協働	○	西区区政推進課、 地域振興課、 福祉保健課、 生活衛生課、 西土木事務所
路上違反広告物・放置自転車追放	各関係機関と連携による違反広告物などの除去	協働	○	西区地域振興課
不法投棄防止事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施	市	○	西区地域振興課
西区全域のクリーンアップ	町内会主催の清掃活動の実施	協働	○	西区地域振興課
市街地「関内地区」植樹帯清掃業務委託	関内駅周辺の美化活動	市	○	中区地域振興課
市街地清掃活動支援	地域を越えたボランティアグループによる定期清掃活動の実施	協働	○	中区地域振興課
ことぶき花いっぱい運動	寿地区の環境改善のために、不法投棄や違法駐車防止のために花を植えたプランターを設置し、地域の市民が協力して維持管理を行っている。	市民	○	中区中土木事務所
大岡川クリーンキャンペーン	清掃活動(大岡川観音橋～弘明寺前田公園) 【平成18年9月、11月、平成19年3月】	協働	○	南区地域振興課
大岡川クリーンアップ	大岡川クリーンアップ実行委員会と協働した大岡川の清掃活動	協働	○	港南区地域振興課

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
平戸永谷川クリーンアップ	平戸永谷川愛護会と協働した平戸永谷川の清掃活動	協働	○	港南区地域振興課
美化・G30 表彰	区内で街の美化・リサイクルの推進に功労のあった個人・団体を表彰	市	○	港南区地域振興課
不法投棄・ポイ捨て防止事業	美化推進員などによる不法投棄・ポイ捨て防止キャンペーン等の広報活動ほか	協働	○	港南区地域振興課
もったいない運動推進事業	環境意識向上のため、もったいない精神の啓発事業を実施	協働	○	旭区地域振興課
街の美化運動事業	域清掃活動の実施・支援、ごみのポイ捨て禁止PR活動	協働	○	旭区地域振興課
美化・リサイクル功労者表彰	区内で街の美化・リサイクルの推進に功労のあった個人・団体を表彰	市	○	旭区地域振興課
街きれい金沢推進活動	啓発物品の配布（地域清掃用ごみ袋）、定期清掃支援、空閑地対策等	協働	○	金沢区地域振興課
街の朝シャン	駅周辺を市民協働で清掃、ポイ捨て防止啓発活動を実施	協働	○	港北区地域振興課
新横浜定例清掃	新横浜駅周辺、横浜アリーナ周辺の清掃を地元企業や町内会の参加により実施	協働	○	港北区地域振興課
みんなで広めるグリーンエコ事業	「G30」行動の推進に向けた、区オリジナルの情報発信、広報啓発の実施	協働	○	緑区地域振興課
キャンドルナイト in さかえ	再掲	協働	○	栄区区政推進課
水辺の美化推進	再掲	協働	○	栄区地域振興課
泉区民の緑環境を守るみちしるべ	「泉区らしい緑環境」を守る活動を支援し、区民・地域、地権者と区役所が協働で取り組んでいくための泉区独自のしくみづくり	協働	○	泉区区政推進課
水辺・緑うるおい事業	水辺環境の保全や緑の保護育成	協働	○	泉区地域振興課
瀬谷区生き生き区民顕彰	文化・スポーツ・福祉・環境保全その他の分野において活動を行った個人・団体（瀬谷区民）を表彰する制度 ＜環境美化活動＞個人1名＜その他の分野＞3団体・個人3名	協働	○	瀬谷区総務課
水緑いっぱい瀬谷事業	瀬谷区の身近な水と緑の環境と愛護会・森づくりボランティアの取組を広く区民に伝えるため、「環境祭（パネル展）」の実施、「せや水緑通信」の発行、「水と緑のせや・写真館ホームページ」の運営などを行った。	協働	○	瀬谷区区政推進課
中学校総合学習	区内中学校の生徒が、土木事務所の業務の体験学習を実施。道路、公園の管理等について学習。卒業生による公園清掃も実施。	協働	○	瀬谷区 瀬谷土木事務所

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
ハマロードサポーター	再掲	市・協働	○	道路局管理課
不法投棄防止事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施	市	○	資源循環局業務課
道志水源林ボランティア事業	横浜の水源である山梨県道志村の民有林を水源かん養機能の高い森林に再生するため、市民ボランティアの自主的組織「道志水源林ボランティアの会」と協働して間伐等の森林整備作業を実施	協働	○	水道局管財課
国際環境地域拠点機能構築事業	再掲	協働	○	環境創造局 環境政策課
中小企業のISO14001認証取得支援事業	市内中小企業者のISO14001認証取得を、市民コンサルタントが支援。企業数社がグループを形成して取得するタイプと、1社単独で取得するタイプ。	協働	○	環境創造局 温暖化対策課
グリーン購入普及事業	環境経営の第1歩であるグリーン購入を普及するため、市内のグリーン購入ネットワーク会員企業と連携して、各種普及啓発事業を実施する。	協働	○	環境創造局 温暖化対策課
市民による里山育成事業	再掲	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
環境教育・環境活動フォーラムの開催	再掲	協働	○	環境創造局 環境活動事業課 教育委員会
環境保全活動団体助成	市内で環境保全活動を行う市民団体に対する助成金の交付	市	○	環境創造局 環境活動事業課
横浜環境活動賞	環境保全に功績のあった市民団体・企業等を表彰	市	○	環境創造局 環境活動事業課
環境活動情報紙の発行	再掲	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
環境ボランティア“参観日”	環境保全活動団体で会員を増やし組織拡大をしたい団体と、環境保全のボランティアをやりたい人をマッチングさせ、団体の活動を体験したうえで活動に参加してもらい、担い手を増やしていく。同様に企業と団体とのマッチングも行う。	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
団体設立ノウハウ研修	環境学習を地域で普及・啓発する活動者を育成する。研修終了後は、修了者により活動団体へと組織化、自立化を支援する。	市	○	環境創造局 環境活動事業課
環境まちづくり協働事業	環境に配慮したまちづくり事業で、事業効果が高まると考えられる事業を選考し、役割分担を明確にして実施	協働	○	環境創造局 環境活動事業課
「河川愛護月間」PR啓発事業	市民・行政による河川・水路の清掃活動、広報啓発活動	協働	○	環境創造局 水・緑管理課

5-3 市役所の環境保全に向けた自主的な取組の推進

施策名称	施策内容	主体	19年度 継続	局区課名
市役所ごみゼロの推進	市区庁舎内ごみの発生抑制、各施設における資源物の分別とリサイクルを推進するため、 ・各所属、各施設にごみゼロ推進委員を任命し、ごみの出し方、分け方などを徹底 ・市区庁舎を除く全ての市の施設において、一括でごみの収集を行う「ルート回収」の実施	市	○	資源循環局 減量推進課
再資源化施設の積極的活用	水道工事時に発生したアスファルト廃材等を再利用するため、民間等の再資源化施設を積極的に活用（再生アスファルト合材使用量90,353トン、再生路盤材使用量93,439トン） 水道工事時に発生した建設発生土を埋め戻し用土として利用するため、民間改良プラントを積極的に活用	市	○	水道局給水課
ISO14001 認証取得	環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を市の全組織で認証取得し、継続的な環境負荷の低減及び環境保全・創造の推進に活用。	市	○	環境創造局 温暖化対策課